

親バカ最高！PTAの底力

～「学校」×「家庭」×「地域」＝∞(無限)の可能性～

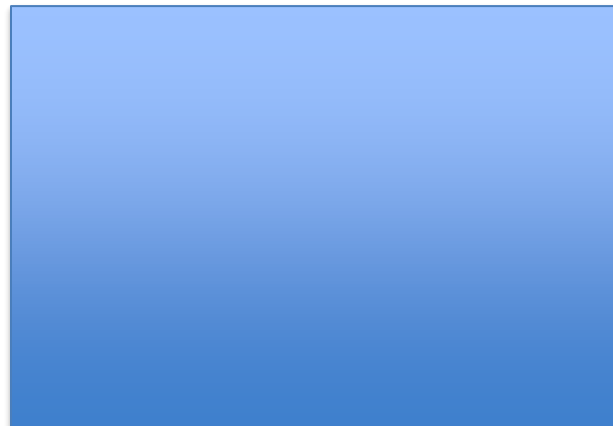


※WEB上の資料は、著作権や肖像権の関係上、写真資料を伏せているものがあります。会場発表ではご覧いただけますので、お願いいたします。

発表団体： 長岡市立青葉台小学校PTA
発表者： 宮下あさみ(H30～R4 PTA会長)

長岡市について

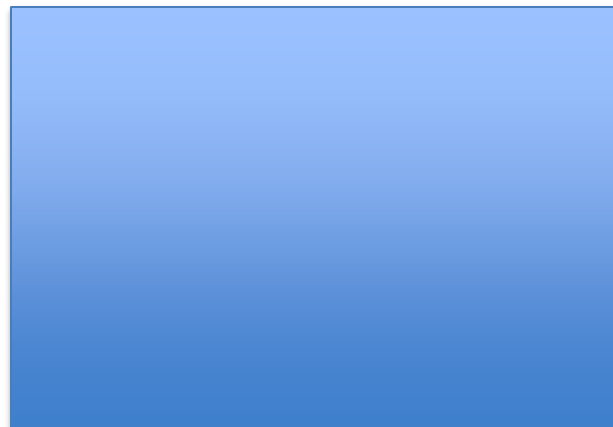
- 新潟県のほぼ中央に位置する中核都市
- 人口：約26万人（2025年現在）
- 新幹線で東京から約90分
- 山・川・海の自然に恵まれた環境



長岡市立青葉台小学校

R7年度 全校児童270名

- ・古くからの住民が暮らす青葉台地区
- ・県内外から移住した陽光台地区



これまでのPTA

【これまでのPTA活動への思い】

- ・前年度踏襲の活動→やらされている活動
～マンネリ化～
- ・役員だけが苦勞するPTA

地域の活動と繋がり、
お互いにWin-Winの関係
作りができれば...

【青葉台地区を創り上げた町内役員】

- ・地域のために一丸となる役員
- ・寄り合って楽しんで活動する役員

主な取組 ①地域との協力体制の獲得

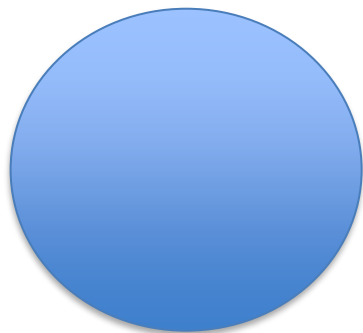
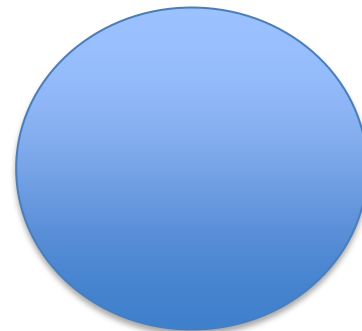
- ・地域イベントへの参加をPTA会長として呼び掛ける。

- 協働の楽しさを感じてもらう

- PTA活動に町内からも協力してもらえるように

- 夏祭りへの協力

- 公園整備等への協力 等



「いつでもPTAの活動に協力するよ」
→町内役員との協力体制

主な取組 ②PTA活動に地域の力を活用

【地域マスコットキャラクター「ニュートン」を活用したPTA活動】

「ニュートン活動」・不審者が出た情報を受け、会員が自主的に近所をパトロール

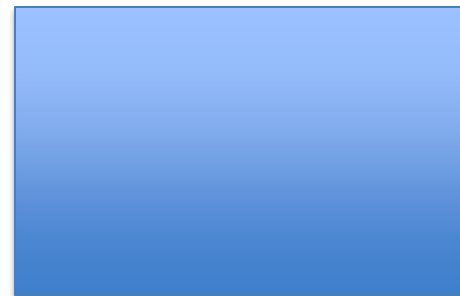
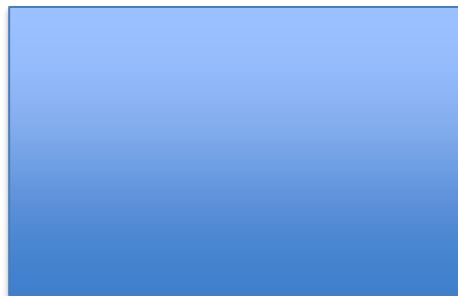
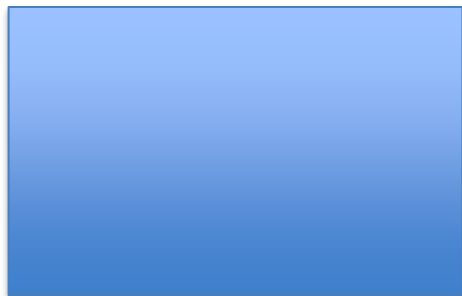


・時計台公園をPTA会員が見守り、昼休みの遊び場に提供



【地域の人材を生かしたイベント「だいすき 青葉台」】

学校と共催 地域、PTAから講師を集め、体験教室ブースを設置



主な取組 ③無理なくできるPTA活動の精選

○専門部数を減らし、内容を精選

広報部

文化部

保体部

学年委員長会

通学路点検



文化広報部

安全環境部

共育保体部

部会数・役員数を減らし、内容的な負担も軽減

主な取組 ③無理なくできるPTA活動の精選

○各部会の活動記録を作成

「いつ、何をするか」を
明確にした引継ぎ

月	運営委員会・事務局	学年委員長会	文化教養部	広報部	保健体育部
4	10役員会①・委員会・総務会① 17 PTA総会・歓迎会 ※救急法講習会参加依頼	10役員会① 学年委員 会 総務会① 年間計画作成 17 学年PTA 年間行事計画作成	10役員会① 部会 年間計画作成	10役員会① 部会 年間計画作成	10役員会① 部会 年間計画の作成 20 通学路安全点検 (6/8に延期)
5	10 資源回収 12 時計台公園の巡視・下校・パ ロール開始 23 運動会協力		10校地校舎の環境整 備(企画運営)		12 街頭指導開始① 23 運動会(係協力) ※市P連ソフトボール大 会参加者募集
6	27 西部ブロック会議①	※プール監視当番の 配当・決定		15 第1回編集会議(夏 号)	8 通学路安全点検 9 街頭指導②
7	10 総務会②	10 学年PTA 総務会②	10 総務会②【部長】	1 夏号校正 10 総務会②【部長】 15 広報誌(夏号)発行	9 街頭指導③ 10 総務会②【部長】 ※市P連ソフトボール 大会予選(秋以降に延 期)
8		※プール監視(7/29～ 8/6-5回)			
9	27 西部ブロック研修会(延期)	9 【1年】給食試食会 親子レクリエーショ ン	□ 部会(分担確認、準 備)		
10	※次年度正副会長立候補案内 30 第1回PTA役員選考委員会	30 第1回PTA役員選 考委員会	19 PTA講演会(企画 運営)		8 街頭指導④ □ 市P連インディアカ 大会予選

活動日	活動内容
2023/04/01 ↓ 2024/03/31	4月 - 広報部活動カレンダー作成 >> 1年間のおおまかなTodo確認 - 顧問の先生・副部長と打合せ >> 3チーム編成・担当LD制による部内業務分担当明確化 <※1> - PTA講演会内容(2候補)決定 - 専門部会開催 >> 部員へ業務内容説明(手順書配布)・各自とLINE交換 - PTA講演会オファー開始 >> 佐藤公威さんのInstagramへDM送信 → ご本人より承諾 5月 - 広報誌夏号TM第1回打合せ >> おおまかなレイアウト決定、各自担当業務内容確認 - 各学年PTA行事日程確認 >> PTA講演会日程とかぶらないようにするため 6月 - 講演会日候補を先生と確認 >> 佐藤公威さんのInstagramへDM送信、候補日連絡 7月 - 広報誌夏号発行 8月 - PTA講演会の日程確定 >> 佐藤さんよりお返事いただき、日程承諾 9月 - 広報誌春号TM第1回打合せ >> 顧問の先生同席、部長不参加 - 佐藤さんと事前打合せ >> 講演会内容に関しリクエストを伝え、タイムスケジュール草案決定 - 学校と事前打合せ >> 講演料¥100,000ということを知る <※2> - 学校と再度事前打合せ >> 佐藤さんとの事前打合せ内容を、議事録をもとに伝える - 佐藤さんへ最終内容連絡 >> 準備・タイムスケジュール・学校側とPTAの役割分担等決定 - 講演会TM(部員)と打合せ >> 改めて準備・タイムスケジュール・役割分担等再議論→決定 <※3> - 学校へ最終議事録送付 >> 打合せ議事録をメール送付 <※4> - 部員の役割分担・学校側への準備依頼内容を追記し、メール送付 <※5> 10月 - 講演会実施 - 実施後の感謝状送付 >> 実施約1週間後に各学年代表生徒2名ずつ書き色紙を送付 (生徒:メッセージ色紙 + 部長:お礼の手紙) 3月 - 広報誌春号発行 【活動の成果・反省、次年度への引継ぎ事項】 ※1良い点: 役割分担の明確化、部員一人一人の主体性向上。 広報誌夏号TM・春号TMの皆さんは、先生と共に全て自分たちで進めてくださった(部長関与無し)。 ※2反省点: 講演会を依頼する最初のステップで講演料についての確認を怠った。 結果、広報部予算オーバー、不足分は部長・副部長の自腹となる。 ※3反省点: 学校側の打合せ出席者に、学校責任者(教頭先生)不在だった。 結果、打合せで決めた内容が、学校責任者の判断により、後日変更必要となる。 二度手間防止のため、最初から学校側責任者も出席していただくことが重要。 ※4良い点: 議事録を作成し、学校・講演者・部員へ送付することで、互いの認識を一致させることができた。 ※5反省点: 学校へメールで議事録を送付したが、結果、当日日本番間際に、学校側へ依頼したものの備品が不足していることに気づく。学校側と講演会実施1週間前に直前打合せを実施すべきだった

各部会の年間活動一覧表

各部会ごとに活動を具体的にまとめる

主な取組 ④やれる会員がやれる活動を

○下校パトロール(下校時に安全見守り)

- ・できないときはやらなくてよいことを予定表に明記する。

○役員の人数調整

- ・会長副会長を3名体制から、4名体制へ。
→仕事などで欠席する際に負担を感じないように
- ・学年委員を一律6名体制から、学年に見合った人数へ。



今後10年を見越した組織の改善

まとめ 「学校」×「家庭」×「地域」=∞

PTA

The diagram consists of three blue circles arranged in a triangle. The top circle contains the text 'PTA'. The bottom-left circle contains the text '町内' (Town). The bottom-right circle contains the text '学校' (School). In the center of these three circles is an orange rounded rectangle containing the text '連携・協働することでみんなが笑顔' (By cooperating and collaborating, everyone is smiling).

連携・協働することでみんなが笑顔

町内

学校